

Rotary Club of AMA weekly report.



2019~2020 年度 国際ロータリーテーマ

ロータリーは 世界をつなぐ

事務所 〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル
TEL (052) 451-6617 FAX (052) 451-6710 e-mail: kk01-ama@eos.ocn.ne.jp



2019-2020年度
RI会長 マーク・ダニエル・マローニー
第2760地区ガバナー 伊藤 靖祐

会長 田中正博
副会長 鈴木與左衛門
幹事 藤田 隆志

例会日 毎週月曜
例会場 名鉄グランドホテル

【会報委員会】

委員長 神戸 剛
後藤裕一・熊沢 登・武藤正俊

2019年8月19日（晴れ） 第2週 第2280回例会

Song ” 日も風も星も ”

Visitor 石川信悟君（一宮RC）

Attendance

会員	77名	欠席	9名	出席率	85.71%
----	-----	----	----	-----	--------

7月分修正出席率の報告

7月 1日出席率	100%	欠席	0名
7月 8日出席率	100%	欠席	0名
7月22日出席率	100%	欠席	0名
7月27日出席率	100%	欠席	0名

President Time 田中正博会長



皆さん、こんにちは。やっと亀です。連休疲れの方は見えますか。今年の盆休みは、9連休の人も、前半6連休の人、後半6連休の人の3通りに別れての盆休みになったようです。そしてお盆休み直前に台風が次々と日本に接近してレジャー、旅行の予定を狂わされた人が多かったと思います。私も14日～16日に長野方面に出かけて温泉・ゴルフと予定を立てましたが、やはり台風が私の予定に命中してくれまして、1日で切り上げました。自宅で先祖の供養をしてお酒をいただき、ゆっくりテレビの番をしていました

ら、体重が2.5kgも増えてしまい、体重の記録更新です。今日から減量に励まなければなりません。

今日は3つのことをお話したいと思います。1つは現RI会長が名古屋に来られることは今までなかったように思います。その歓迎晩餐会のときのRI会長のお話の一部を紹介したいと思います。8月8日に2019-20年度のRI会長マーク・ダニエル・マローニー夫妻が来名され3日間滞在して、2760地区の財団セミナーへのご出席と、ロータリアンたちと交流したいということで、RI会長ご夫妻歓迎晩餐会が東急ホテルで行われました。当クラブより私、黒野パストガバナー補佐、藤田隆志幹事の3名出席させていただきました。RI会長のその時のご挨拶の一部を紹介します。RI会長の1年間の活動計画はRI事務局がスケジュールを決めて世界中へ出かけられるそうですが、7月と8月はRI会長が自分で決めて出かけても良いということで日本を選ばれ、八戸、仙台、福島、東京、そして名古屋に3日間、どこの県よりも長く滞在されました。今回で名古屋訪問は4回目だそうです。名古屋へ来られる回数が多い訳があったのです。

Today	8月26日（第2281回）
担当	大西晃弘 プログラム委員長
演題	卓話「服装コーディネートの基本ルール」 N style ENGINEER 代表 二橋 直之氏
Next Week	9月 2日（第2282回）
担当	田中正博 会長
演題	ガバナー公式訪問 伊藤靖祐ガバナー（江南RC） 津島RCと合同（ホスト：あまR

実は豊明在住だった交換留学生をマーク・マローニーRI会長の所属のRCが受け入れて、RI会長の奥様のゲイさんといっしょに面倒を見てご指導されていたそうです。そういうご縁で名古屋とは特別につながって、家族ぐるみのお付き合いを続けておられたそうです。しかし悲しいことに、後に交換留学生はガンで亡くなってしまい、残念でなりませんとお話をして下さいました。その家族とはお付き合いが続いていて、歓迎晩餐会にもご両親が来られておりご紹介がありました。RI会長ご夫妻は交換留学生とのこのご縁「つながり」をいつまでも大切に、またこの2760地区との今日の歓迎会のご縁「つながり」をいつまでも大切にしたい、だから「ロータリーは世界をつなぐ」と締めくられました。なかなか熱心なお話でよかったです。

2つめは日本人はもちろん、世界中の人も忘れてはいけない第二次世界大戦、日本へ2度も原爆投下されたことです。8月15日には終戦から74年を迎え、今年も全国戦没者追悼式が日本武道館で開かれ、参列した遺族らは先の大戦で亡くなった約三百十万人を悼み、令和初の追悼式が行われました。戦後世代の天皇陛下はお言葉に「深い反省」という文言（もんごん）を盛り込み、「再び戦争の惨禍を繰り返されぬことを切に願う」と不戦の誓い（戦争を2度としない誓い）を新たにされました。実は私語となりますが、私の実家（羽島市）も戦没者でありまして、私の父の兄と父は軍人でした。父の兄は航空隊（特攻隊）、父は海軍（軍艦）に乗っていました。父の兄は戦死しましたが、父は運よく帰還できましたので、私が今ここにいるわけです。私の父も戦友の死を嫌というほど見てきた。戦争は絶対やっちゃいけないと、言い続けて亡くなっていきました。まだまだ世界のあちらこちらで戦火が上がっています。戦争の経験者、戦争の怖さ、愚かさを伝えていく人が本当に少なくなってきました。戦争を知らない人類ばかりになってきています。生意気言うようですがこれからの時代は、特にロータリーは世界中に広がる組織でありますから、ロータリーは国連と連携を強化して、世界の平和運動を進めて行くべきと切に願うものです。

3つめは今月8月は「会員増強月間」でございます。幸いにして先々週3名の新入会員の方をお迎えしましたことは大変喜ばしいことでした。引き続き会員増強の運動を継続していかないと、現状維持どころかあっという間に現状を下回ってしまいます。常にあまロータリークラブの公共イ

メージアップを心掛けて、先日入会していただきました方々のように優れた方を選出できるように会員全員で力を入れていきましょう。今日は東海増強委員長を中心に「会員増強委員会・クラブフォーラム」を開催いたします。会員増強の「増」は会員の量を増やすことであり、増強の「強」は退会防止に力をいれ会員の質を高めることであると考えます。本日もよろしくお祈りします。

Secretary Report

藤田隆志 幹事

- 1 黒野晃太郎君に第7回MPHFピンと第9回米山功労者感謝状が参りました。



- 2 田中正博君に第5回MPHFピンと第1回米山功労者感謝状が参りました。



- 3 水谷安紀君が第2回米山功労者に寄付され、感謝状が参りました。



4 あまRC荷台41回米山功労クラブ感謝状が参りました。

ニ コ ボ ッ ク ス

ご投函有り難うございます

田中正博 会長

今日は会員増強フォーラムです。特に今年度の重要テーマとしていきますので、会員全員で取り組んでいきましょう。

新会員の皆さんも、早くあまRCに馴染んでください。よろしく！！

鈴木與左衛門君

お盆が終わり、蝉の声から虫の音に変わりつつありますね。早く涼しくなって欲しいものです。

藤田隆志 幹事

会員増強フォーラム、皆様、活発な議論をよろしくお願いします。

山田幹夫君

香港でのFOODEXPO出展の為、昨日まで5日間滞在しました。台風もデモも影響なく、順調な旅行でした。デモのため、入場者は若干減少しましたが、日本食のブースは例年以上の盛況で、海外での和食の盛り上がりを実感しました。今月末は上海、11月は台北で出展します。

神戸 剛君

ニコボックス委員会の皆様、ご苦勞様です。

山田尊久君

8月8日、財団セミナーに出席して参りました。今後5年間で広める新しい計画として、①影響力を増強。②範囲拡大。③参加者のかかわりの高揚。④私達の適応能力を高める事が大切だとの内容でした。

家田安啓君

我が家のサザエさんも還暦を迎えました。

今西邦弘君

まだまだ暑い日が続きます。熱中症に気を付けてください。

伊藤英毅君

お盆明けで、やっと人前に出ました。長い休日は疲れます。贅沢ですが…。

北野庸夫君

孫・曾孫を連れて、一ノ谷梁に行ってきた。孫達は川に入って大喜びでした。疲れました！

黒野晃太郎君

残暑お見舞い申し上げます。

松井英治君

ニコボックス委員会の皆様、ご苦勞様です。

水野 眞君

オペラ・ワーグナーの「神々の黄昏」を観ました。演奏時間が6時間、指揮者と楽員も精一杯、聴く方も疲れます。しかしよかった。

中澤浩一君

まだまだ酷暑が続きます。皆様、体調に気を付けてください。夏は特に運動不足になりがちです。努めて歩きましょう。

小倉廣三君

お盆休み、ゆっくり出来ました。まだまだ暑い日が続きますが、頑張っって乗り切りましょう。

合 計 42,000円

ク ラ ブ フ ォ ー ラ ム

会員増強委員会

委員長 東海広光君



1. 新会員を増やすために

《増やすための実行事項》

- ・入会3年未満で会員増強チームを構成し実行
- ・若い人達に勧誘してもらう

- ・勧誘しなければ、入会はない
 - ・JCや青年部などつながりを作り、引っ張る
 - ・女性会員を増やし辞めさせない
 - ・エリアにこだわらず広く勧誘する
 - ・クラブ名を『あま』から変更する
- 《勧誘する際のPRポイント》
- ・JC等特定のグループの枠に捕らわれていない点
(対：他クラブ)
 - ・溶け込み易く、堅苦しくない(対：他クラブ)
 - ・上下関係が厳格でない(対：他クラブ)
 - ・ランクが上に見られ、頼りにされる
 - ・勉強になる
 - ・人生道場である
 - ・奉仕の為にを前面にだす
 - ・地域貢献をうたう
- 《断り文句に対する切り返し》
- ・忙しい人ほど、段取りが身につくので入会すべき
 - ・ゴルフや食事に誘う
 - ・継続して勧誘を続ける
- 《ターゲット》
- ・浅野さんの御子息
 - ・身の回りで『この人ならロータリーに合う』人に
 - ・利害関係のある人を強引に勧誘もあり
 - ・誰でも良いわけではないが、若い人なら入会后変わっていくので考えすぎない

2. 退会防止のために

- 《あまクラブの課題》
- ・なし(本人の問題)
 - ・会が楽しくあるようにする
 - ・クラブが嫌になっての退会者は少ないので気にしなくてもよい
- 《具体的実施事項》
- ・新会員に対し入会后3カ月の間に話す機会を多くつくる
 - ・奉仕事業に参加して頂く
 - ・2年目の会員にも理事を体験して頂く
 - ・健康になってもらい長生きしてもらう
 - ・出席100%をやめ、メイキャップも減らしてほしい
 - ・今までの退会者の理由をとりまとめて考える
 - ・趣味の会を活用する(会の活性化、新しい会を作る)
 - ・奥様をまきこむ

- ・委員会は、世代間がつながれるメンバー構成を



委 員 会 報 告

「マーク・マローニーRI会長ご夫妻歓迎晩餐会」

幹事 藤田隆志君



2019年8月8日 18:00-20:00

名古屋東急ホテル 3F ベルサイユの間

あまRCからは、田中会長、黒野パストガバナー補佐が参加致しました。名古屋RCの会員でもある、西川流四世家元西川千雅君による演出や、名古屋フィルハーモニー交響楽団首席奏者による演奏など大いに盛り上がりました。写真は交換留学生の受け入れ等により名古屋と縁の深いマーク・ダニエル・マローニーRI会長ご夫妻をお迎えしての歓迎晩餐会の一コマです。マローニー会長は、古き良きアメリカのおおらかさを感じる方でした。日本・名古屋にご縁のあるRI会長をむかえ、ロータリーのつながりを感じる素晴らしいひとときでした。